



「あっ、これならできる!」ぬまづのエコが大集合!

ぬまづエコ活動 コンテスト 第6回

2015
Take Free



これを読めば
あなたも審査員!



ハガキに張り付けて投票しよう! (コピー可)
インターネットや投票箱へも投票できます。
詳しくは3ページをご覧ください。

私たちに

「第6回ぬまづエコ活動コンテスト」に協賛しています。

- 沼津市商店街連盟 ● 沼津仲見世商店街振興組合
- 沼津大手町商店街振興組合 ● 南駿農業協同組合
- 東芝機械株式会社 ● 富士通株式会社沼津工場
- 静岡ガス株式会社東部支社
- 株式会社明電舎沼津事業所

沼津市生活環境部環境政策課
〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
TEL:055-934-4741

応募総数は過去最大となる**54チーム&みどりのカーテンフォト65作品!**

みんなの投票で大賞を決めよう!
抽選でお得なプレゼントあり!

沼津市生活環境部環境政策課 後援/省エネ推進ネットワークぬまづ

投票用紙
部門ごとの投票対象からお気に入りを
1つずつ選んで投票しよう!

● まちのエコ	番
● こどものエコ	番
● おうちのエコ	番
● みんなのエコ	番
● みどりのカーテンフォト	番

※以下をご記入いただいた方の中から、抽選でプレゼントをお贈りします。
ご記入いただいた個人情報は、重複投票の確認及びプレゼント発送の
目的以外には使用しません。

氏名	
住所	〒

第6回 *「あっ、これならできる！」
ぬまづのエコが大集合！*

ぬまづエコ活動 コンテスト



も く じ

- 3 | ぬまづエコ活動コンテストって？ 投票方法
- 4 | まちのエコ(地域部門)
コラム 「ご存知ですか？まちで活躍！沼津市地域エコリーダー」
- 8 | こどものエコ(学校・保育部門)
コラム 「子どもがおうちのエコリーダー！アース・キッズ」
コラム 「感じて学ぼう！夏休みの親子教室」
- 10 | おうちのエコ(個人・家庭部門)
コラム 「セーフティ&エコ・ドライブ！」
- 12 | みんなのエコ(総合部門)
コラム 「あなたの取り組みをサポートします」
- 14 | みどりのカーテンフォト(写真部門)
コラム 「緑のカーテンで夏を涼しく」
- 16 | 沼津市のとりくみ
- 18 | 足もとから始めてみよう

ぬまづエコ活動コンテストって…？



地 球温暖化防止や環境保全に関する取り組みの発表を通じて、市民一人ひとりが身の丈にあったエコ活動に取り組む“エコのまち沼津”を広げるために、平成22年度から開催しているコンテストです。昨年度までに合計134件の取り組みが集まり、会場発表や報告冊子を通じて、エコの輪を広げ続けています。

第 6回となる今回のコンテストは、“もっと大勢の方に、これらの素晴らしい取り組みを知ってもらいたい”との思いから、これまでの会場審査に代わり、市民の皆様へ審査員になっていただく「全市民参加型」のコンテストとして生まれ変わりました！さらに、「緑のカーテン」の素敵な写真を審査する「みどりのカーテンフォト部門」が新たに仲間入りしました。



今回は
この本を読む
あなたも
審査員！

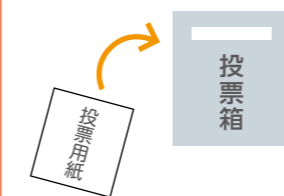
応募総数は過去最大となる54チーム&みどりのカーテンフォト65作品！
部門ごとに選抜された上位チームに投票して、No1を決定しよう！

◆ 投票方法 ◆

投票メ切 ▶ 平成27年12月25日(金)まで！

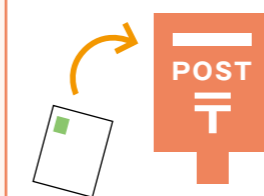
- 1 冊子を読んで、部門ごとの投票対象からお気に入りを1つずつ選ぼう！(全5部門)
- 2 好きな方法で投票しよう！(*投票対象は、応募された全チームの中から内部選考により選出された活動です)

A 投票箱へ投票する



沼津市役所7階環境政策課と、各地区センター窓口を設置された投票用紙に記入して、投票箱へ投票してください。

B ハガキで投票する



裏表紙の投票用紙(コピー可)をはがきに張り付けて、沼津市役所環境政策課まで郵送してください。

C インターネットで投票(投票システム)



<http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/sumai/kankyo/>

D facebookで投票



<https://www.facebook.com/economazu>
Facebookアカウントをお持ちの方は、上記アドレスからも投票できます。

投票していただいた方の中から抽選で

QUOカードやミニLEDライトなどをプレゼント！

*連絡先の記載が必須となります。当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

地域で取り組むエコ活動！
ひとりの百歩より、百人の一步を目指そう！

まちのエコ

地域部門

自治会や子供会、地域のコミュニティによる活動を紹介します。
応募総数33チームから選ばれた5チームのうち、好きなチームに投票しよう！

1 廃油ロソクで各自治会のイベントを盛り上げよう！



手作りの
ロソクで
ライトアップ！



チーム名 片浜地区
エコ推進委員会 片浜
エリア

片浜地区では、過去5年にわたり「マイバッグ運動」や「小紙片の回収」など、その年ごとにテーマを決めてエコ活動に取り組んできました。本年度は「地域に潤いを与え、活性化につながる」ことをテーマに、廃食油でのロソクづくりに取り組みました。地域で回収した廃食油を使い片浜こども放課後教室で開催したロソクづくりでは約200本の作成に成功し、納涼祭の会場を美しく彩りました。子供たちが、ロソクづくりを通してエコに興味をもってくれたこと、アイデア次第でみんなが喜ぶエコ活動につながることを体感でき、今後の活動の励みとなりました。

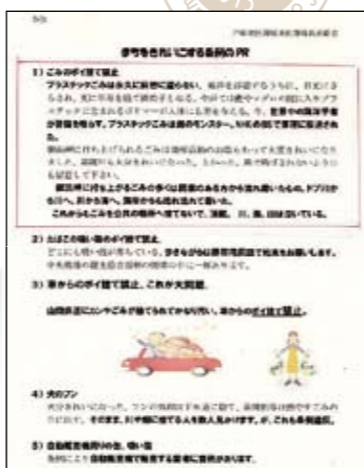
2 海洋のプラスチックゴミの問題提起と海岸清掃

チーム名 環美・富士の山 戸田
エリア

海岸に上がるプラスチックゴミに着目し、年間5回程度の御浜岬外海の海岸清掃を通年で実施しています。1回の清掃で、45リットルゴミ袋30個程度のゴミを拾うこともありますが、近年、特に問題となっている海洋プラスチックゴミにも注目して、呼びかけを行うことにしました。戸田の人々は昔から鰹や鯖を取ることで生計を立ててきた歴史があり、微粒子となった海洋プラゴミがプランクトンを通して魚に与える影響は非常に大きなものです。1271戸の住民に対して回覧を行い、その害について広く知らせるとともに、地区センターでの勉強会など、啓発活動を続けていきます。



ゴミの
ポイ捨ては
やめよう！



まちをきれいにする条例のPR

3 豊かな町、豊かな心を作る豊町



※イメージキャラクター



みんなで
川をきれいに！



チーム名 グリーン×クリーン 金岡
エリア

市と連合自治会の呼びかけで4年前から松沢川周辺で活動を始めました。当時高学年だった子供たちの意見で、自治会に隣接する松沢川雨水貯水池で改めて自然に触れることで、この自然を残していきたいと、観察や清掃活動、勉強会を始めました。活動を通じて、松沢川に自生ホタルがまだ残っていることを知り、餌となるカワニナの定期放流、ホタル観察会など、ホタルの保護活動を毎年継続しています。大人と子どもたちの予定が合わず、なかなか集まる機会を持っていないのが悩みの種ですが、大変だと思わず楽しくをモットーに、活動を続けていきたいと考えています。

5 浮島湧水文化の継承



ぬまづの宝
「浮島」を
まもろう！

チーム名 エコネット沼津 浮島
エリア

ぬまづの宝100選にも選ばれた浮島の湧水についての歴史、文化、景観について認識を深め、これからの湧水との関わりについて考えた取り組みを行っています。湧水の現状についての調査内容をまとめた冊子「浮島の湧水」を作成、配布し、浮島地域へのプレゼンテーションを行うなど、暮らしの中で様々な活用してきた「湧水」の保全・活用を考える場を地元の方々と共に創り、貴重な資源であるとの認識を深めています。また、弁天池の整備を検討するとともに、毎年、地域内にある湧水掘、通称「すいどっか」の清掃作業を行い、コミュニケーションを取りながらの保全活動にも力を入れています。

4 愛鷹地区グリーンカーテン展開作戦その4



見た目も涼しい
グリーンカーテン

チーム名 愛鷹地区コミュニティー
推進委員会エコ推進部会 愛鷹
エリア

ゴーヤや朝顔などのグリーンカーテン用の苗を育成・配布して、愛鷹地区内でのグリーンカーテンコンテストを継続して開催しています。費用を抑えるために種からの育成を行っており、地域内の各家庭で気軽に参加できるように無料配布を行っていますが、全員素人からのスタートのため水遣りや温度管理に苦労しています。今年は約3400個の種から2000株の苗が育ち、大勢の住民がグリーンカーテンに取り組みました。また、愛鷹地区にある鷹の子農園や地区センターにもグリーンカーテンを設置し、皆さんの目を楽しませつつも、更なる普及と定着を目指しています。

投票方法は3ページをご覧ください。抽選でお得な景品をプレゼント！

地域で取り組むエコ活動！
ひとりの百歩より、百人の一步を目指そう！

まちのエコ

地域部門

残念ながら投票対象とならなかった活動も素晴らしいものばかりです。
こちらのページではそのすべてを、ちょっとずつ紹介します。
(投票は行えませんのでご注意ください。)

考えようエコ活動 ～家計にお得がCO2削減に～



戸田
エリア

チーム名 環美・富士の山

「今やっているエコ活動」「こうしたいエコ活動」をもとにした啓発チラシを制作・配布し、身近なエコ情報と実践方法についての普及を進めています。「家計がお得になる」点をうたい文句にするのがポイント。

緑のカーテン作戦



第五
エリア

チーム名 第五西連合エコ

多くの家庭が「緑のカーテン」の育成に取り組めるように、配布用のゴーヤの種子を準備し、80家庭に配布しました。今後は地域内で緑のカーテンコンテストを開催し、更なる定着を目指します。

緑のカーテン作戦



第五
エリア

チーム名 第五東地区連合自治会

多くの家庭が「緑のカーテン」の育成に取り組めるように、配布用のゴーヤの種子を準備し、育て方のチラシと一緒に配布しました。多くの家庭で緑のカーテンを見かけることができ、普及への第一歩となりました。

町ぐるみで温暖化を防ぐ



下香貴
エリア

チーム名 しのみちエコ運動推進会

幟旗を利用しての地産地消啓蒙、電気使用量削減キャンペーンを始め、家の電気を消して一か所に集まる「エコクリスマス」、緑のカーテン普及、また、ポイ捨てをさせない環境づくりを沼津アルプス山道整備を通じて継続しています。

生ゴミゼロ化を目指して



愛鷹
エリア

チーム名 愛鷹地区コミュニティ推進委員会エコ推進部会

生ゴミの排出量を減らすため、ダンボールコンポストの有効性と問題点を実際に製作・試用して把握することにしました。有効であることが確認でき次第、実際に広めるための活動をする予定です。

口野親子環境教室



静浦
エリア

チーム名 静浦地区住みよいまちづくり推進協議会

現在の地球環境を親子で考える機会を作るべく、自治会関係団体に呼び掛け、環境教室を開催しました。環境問題についていろいろ考えるきっかけとなりましたが、参加者が思うように集まらず、人集めの大変さを感じました。

みんなで「ぬまづエコツアアクション」!



我入道
エリア

チーム名 我入道連合自治会

市が今年度から始めた「ぬまづエコツアアクション」チェックシートを利用して、環境教室を開催しました。環境問題についていろいろ考えるきっかけとなりましたが、参加者が思うように集まらず、人集めの大変さを感じました。

緑のカーテンで夏を涼しく



浮島
エリア

チーム名 浮島地区エコ推進会

浮島地区センターに緑のカーテンを設置し、年々充実を図っています。今年は、障害者用車いすスロープのある市民窓口事務所の窓へのカーテンの設置にチャレンジし、試行錯誤の末、強固な緑のカーテンを完成させることができました。

自然豊かなホテルのすむ町



金岡
エリア

チーム名 西沢田子供会

ホテルの見られる西川ダムを中心に、植樹祭、ダム清掃、そしてホテルの保護育成のため、カワナナの放流や、虫の鑑賞会を開催しています。

みんなで作る高尾台

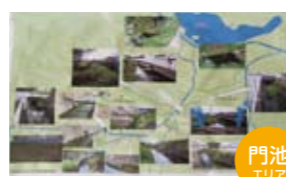


金岡
エリア

チーム名 高尾台

お祭りを「エコ祭り」として開催し、マイはし、マイ皿、マイスプーン持参のゴミを出さない取り組みをしています。また、御神輿とは別に、様々なものを再利用した手作りの「リヤカー神輿」を作り盛り上げています。

エコと地域社会



門池
エリア

チーム名 エコと地域社会

新幹線沿いを通る宮前町周辺の水路の環境改善を進めています。定期的な清掃活動を始め、門池からの水量の調整、また水路だけではなく地域社会全体に貢献できる活動としての付加価値を模索しているところです。

山王公園の環境を守る



第五
エリア

チーム名 山王公園クリーン隊

春の桜、初夏のアジサイ、夏の緑、秋の紅葉と目を楽しませてくれる山王公園の環境を守るため、輪番制で周辺自治会が中心となって毎月の清掃活動を行っています。地域の憩いの場を、良い状態で次の世代へと伝えていきたいと思っています。

ペットボトルキャップ収集



金岡
エリア

チーム名 拓南

子どもたちにもできるエコを考え、子どもたち・自治会で一緒に協力できるエコキャップ集めを行っています。ひとり分のワクチンになるのにもかなりの数が必要で、集めるのに苦労しました。

エコキャップ・クリーンパトロール

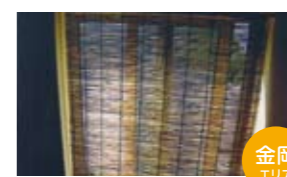


金岡
エリア

チーム名 天神ヶ尾

防犯パトロールをしながら、町内の道路清掃を同時に行っています。

夏を涼しく過ごそう



金岡
エリア

チーム名 寿町子供会

昼間は大変暑く、夜は熱帯夜がつづくなか、少しでも涼しく過ごすために、エコや節電を考えながら各家庭ですだれを利用するなど、さまざまなエコ生活を実践しました。

安心してください。ゴミにしませんよ



金岡
エリア

チーム名 神田町子ども会

回覧板を回し、あらかじめ自宅で集めておいたキャップを、夏祭り当日の子供たちの神輿にあわせて回収を行いました。結果3694個のキャップを回収することができました。キャップについているシールや汚れの問題をどう解決するかが今後の課題です。

千本松原をいつもきれいに



千本
エリア

チーム名 千本松原

千本松原・海岸の清掃を、千本地区全体での活動として行っています。7月の海岸一斉清掃、11月の松林清掃へは、子供を含めた家族ぐるみの参加を強く呼びかけ、一大イベントとなるよう推進しています。

御浜岬の植栽・管理パート2



戸田
エリア

チーム名 美浜クラブ

通年で行う海岸の清掃のなかで、御浜の浜辺に打ち上げられる「藻」を利用して、塩害や害虫で枯れかけていたハマユウの周辺に置くことで元気を取り戻せないか試行錯誤をし、環境の保全に取り組んでいます。

エコキャップ

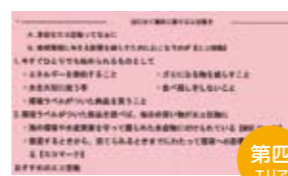


金岡
エリア

チーム名 中沢田子供会

エコ活動として毎年続けているエコキャップ回収を、今年度も引き続き実施しました。継続、定着してきた取り組みとなり、昨年度よりも多くのキャップを回収することができました。

エコ活動の呼びかけ



第四
エリア

チーム名 第四西エコ推進委員会

「1. すぐに始められる取り組み」「2. 環境ラベル付き製品のすすめ」「3. マイバッグ」「4. 節電」「5. 地産地消」「6. エコドライブ」についてまとめたチラシを、地域の世帯に配布して啓蒙に取り組んでいます。

エコキャップで世界の子供たちにワクチンを!&長塚をもっとキレイに!!



金岡
エリア

チーム名 長塚町子供会
エコな仲間たち

エコキャップ回収箱を町内5か所に設置し、資源ごみの日に回収しています。これは子供会だけではなく自治会の回覧も利用して案内を行い、長塚町全体で取り組むことができました。

ぼくたち・わたしたちにもできるエコグリーン活動!!



金岡
エリア

チーム名 新沢田自治会・子供会

子供会の行事でできるゴミは、すべて燃えるゴミにしてしまうことがないように、分別を徹底して行い、特に紙ゴミはできるだけ資源ごみにするよう心掛けるなど、子どもたちでもできる小さなエコ活動にとりかかっています。

資源の再利用



金岡
エリア

チーム名 東沢田自治会・子供会

資源ごみの日にエコキャップ入れを設置して回収を行っており、自治会全体でも徐々に認知度が上がってきました。また、ビニール袋を使わずに新聞紙で袋を作り、お祭りでお菓子をを入れる袋に利用することで、資源を上手に活用しています。

目指せ心地よい町づくり



金岡
エリア

チーム名 西沢田緑ヶ丘町内会

豊かな自然を保つエコ活動の一環として町内清掃時に花壇の雑草取りに参加しました。7月～9月の資源ごみの日にペットボトルキャップを回収して、マックスバリュのエコキャップ運動に参加しました。